

文 号 外  
平成24年11月5日

一般社団法人文化財保存修復学会  
会長 三浦 定俊 殿

宮城県教育庁文化財保護課  
課長 後藤 秀一



東日本大震災に伴う文化財等に係る保全について (送付)

平素より、本県の文化財保護行政に御協力いただき、誠にありがとうございます。  
平成24年9月4日付け文第1607号でお願いしました東日本大震災に伴う文化財復興に係る協力について、宮城県被災文化財等保全連絡会議より依頼が参りましたので送付します。

宮 被 保 号 外  
平成24年10月30日

一般社団法人文化財保存修復学会  
会長 三浦 定俊 殿

宮城県被災文化財等保全連絡会議  
代表 東北歴史博物館長 今泉 隆雄



東日本大震災に伴う文化財等に係る保全について（依頼）

東日本大震災で被災した文化財及び歴史資料等の保全について、下記のとおりご支援いただきますようお願い申し上げます。

記

1 支援内容

被災資料の修理仕様への助言

2 場所及び資料

- |                |             |
|----------------|-------------|
| ①気仙沼市リアスアーク美術館 | 平福百穂 山水画屏風  |
| ②東北歴史博物館       | 石巻市個人蔵 掛軸など |
| ③同上            | 亘理町個人蔵 掛軸など |

3 日 時

追って調整させていただきます。

4 その他

（現状）

①②は別紙の通り ③については現在資料選定中

（旅費・謝金）

宮城県及び文化庁被災ミュージアム再興事業の規定に基づき当会議が負担します。

平成24年11月16日

宮城県教育庁文化財保護課保存活用班  
課長 後藤 秀一 様



東日本大震災に伴う文化財等に係る保全について（回答）

平素は本学会の活動に一方ならぬご協力とご理解を賜り、誠にありがとうございます。  
また、このたびの震災におきましては、貴地域に所在する文化財にも被害が及びましたこと、お見舞い申し上げます。

さて、貴職より平成24年11月5日付けで本学会にご送付いただきました、宮城県被災文化財等保全連絡協議会の「東日本大震災に伴う文化財等に係る保全について（依頼）」の要請に関し協議いたしました結果、協力することとなりました。本学会より担当者を派遣し修理設計の助言をいたします。

以上、貴職からのご依頼に対する、本学会からの回答といたします。